

作業者間の距離保つウェアラブル端末発売、IKM

Edited By LogisticsToday On 2020/05/21



イタリアの音楽制作アプリ・周辺機器メーカーのIKマルチメディア社は21日、作業者間の距離を把握するデバイス「セーフスペーサー」を販売すると発表した。

このデバイスは、他のセーフスペーサーが6フィート（約2メートル）以内に近づくと、これを正確に検知し、振動・LED・音で知らせる。これにより、工場・倉庫・店舗などで勤務者や訪問者が安全なソーシャル・ディスタンスを維持することが可能となるほか、各デバイスにIDを割り振ることで、感染発生時に接触履歴を追跡することも可能となる。また、検知する距離やアラームは環境に合わせて設定することができるという。

同製品はことしの夏以降に発売される見通しで、価格は99.99ユーロ（約1万1818円、税別）を予定している。

```
<iframe width=" 620" height=" 349" src=" https://www.youtube.com/embed/480Q6N-6hqk"
frameborder=" 0" allow=" accelerometer; autoplay; encrypted-media; gyroscope; picture-in-picture"
allowfullscreen></iframe>
```